

船舶インシデント調査報告書

平成31年3月20日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

インシデント種類	運航不能（機関故障）
発生日時	平成30年8月10日 00時15分ごろ
発生場所	静岡県南伊豆町石廊崎南西方沖 石廊崎灯台から真方位246° 9.2海里付近 (概位 北緯34° 32.4′ 東経138° 40.5′)
インシデントの概要	貨物船DONG NIは、西南西進中、主機の運転ができなくなり、運航不能となった。
インシデント調査の経過	平成30年8月13日、主管調査官（横浜事務所）を指名原因関係者から意見聴取実施済
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	貨物船 DONG NI（中華人民共和国籍）、2,640トン 9420215（IMO番号）、SHANGHAI WANZHOU SHIPPING CO., LTD
乗組員等に関する情報	船長（中華人民共和国籍）、免状不詳 機関長（中華人民共和国籍）、免状不詳
負傷者	なし
損傷	なし
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 西南西、風力 4、視界 良好 海象：波高 約2m
インシデントの経過	<p>本船は、船長及び機関長ほか12人（全員中華人民共和国籍）が乗り組み、鋼材約3,000tを積載し、大韓民国釜山港に向けて千葉県千葉港葛南区を出港し、石廊崎南西方沖を西南西進中、平成30年8月10日00時15分ごろ、主機の燃料系統に異常が生じて主機が停止し、主機の運転ができなくなり、漂流を開始した。</p> <p>船長は、自力での修理が困難と判断し、船舶代理店に救助の要請を行った。</p> <p>船舶代理店担当者は、06時45分ごろ海上保安庁に救助の要請を行った。</p> <p>本船は、船主が手配したタグボートにえい航され、静岡県御前崎港に入港した後、修理業者による主機の点検及び修理が行われ、25日18時30分ごろ釜山港に向けて御前崎港を出港した。</p>
分析	本船は、石廊崎南西方沖を西南西進中、主機の燃料系統に異常が生じて主機が停止し、主機の運転ができなくなって運航不能となったものと考えられる。
原因	本インシデントは、夜間、本船が、石廊崎南西方沖を西南西進中、主機の燃料系統に異常が生じて主機が停止し、主機の運転ができなくなったことにより発生したものと考えられる。

再発防止策	今後の同種事故等の再発防止及び被害の軽減に役立つ事項として、次のことが考えられる。 <ul style="list-style-type: none">・ 運航不能となった際は、速やかに海上保安庁へ連絡すること。
--------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------